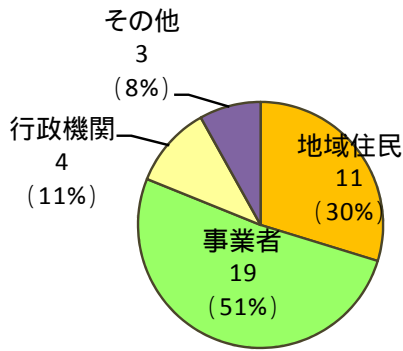


平成 22 年度 宮城県リスクコミュニケーションモデル事業
参加者・傍聴者アンケート集計結果
【 株式会社ケーヒン 角田第一工場 】

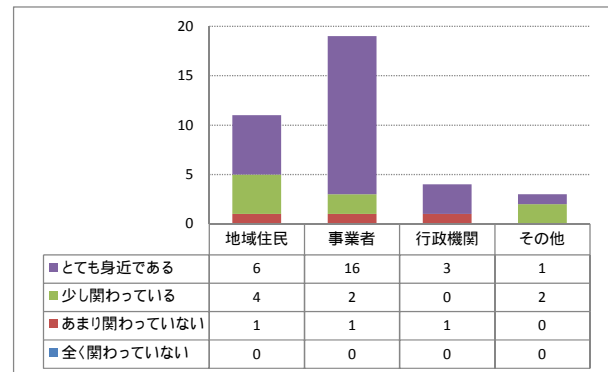
実施日 平成 22 年 1 月 24 日 (水)
実施機関 宮城県環境生活部環境対策課
回答数 回答 37 / 配付 42 (回収率 88.1%)

1 どちらの立場で参加されましたか？

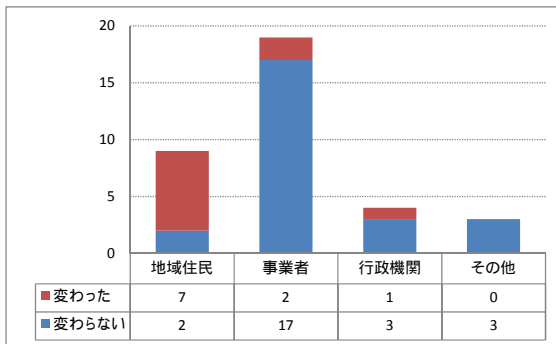


2 本日のリスクコミュニケーションに参加・傍聴して

(1) 化学物質とあなたの生活との関わりについて、どのように感じられましたか？



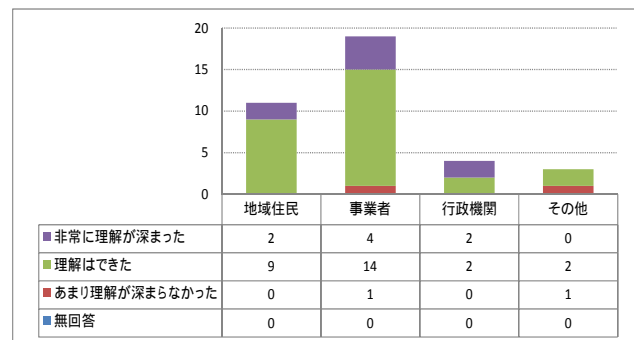
(2) 化学物質のイメージは変わりましたか？



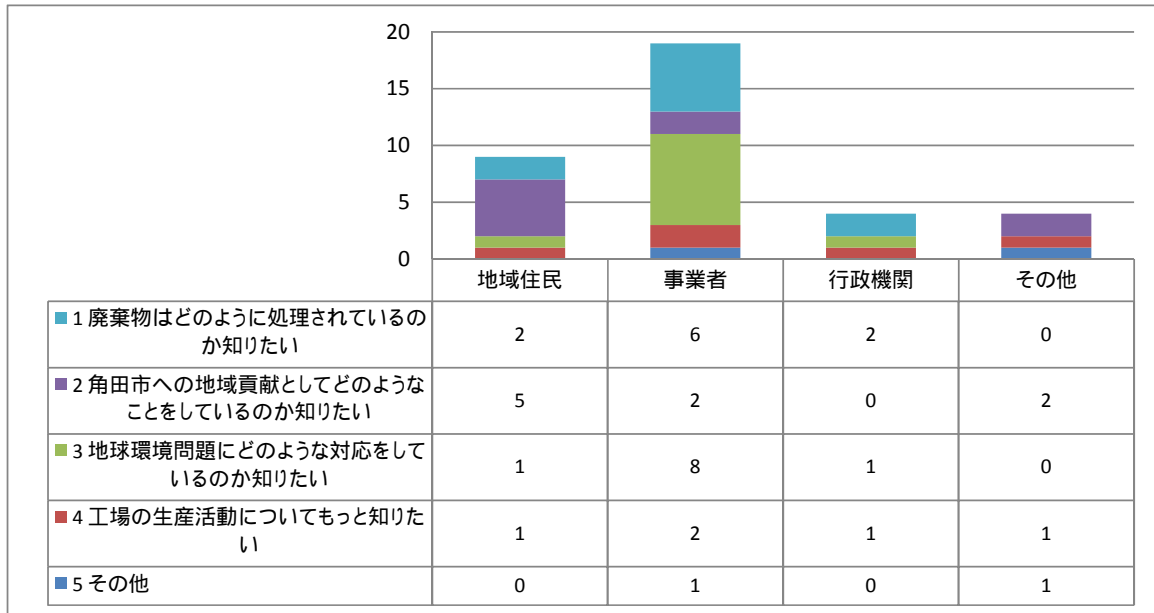
【どんなイメージですか？】

化学物質の多いのにびっくりした。
広い意味で考えていかなければならないと思った。
化学物質は身近なものであること。
全てが有害であるというイメージが払拭された。
生活のすべてが化学物質と深くつながっている。

(3) 工場の化学物質管理に対する理解は深まりましたか？



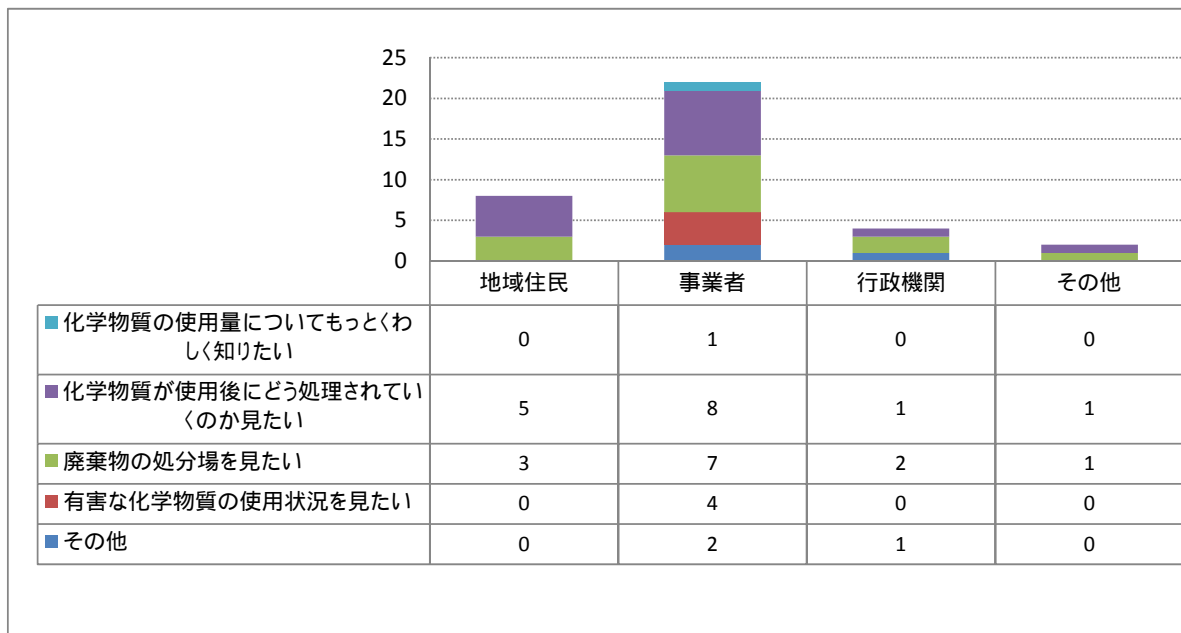
(4) 工場について、もっと詳しく知りたい情報がありますか？(複数回答)



< その他の内容 >

どのくらいの人が環境に携わっているか。
市町村との協定内容

(5) 工場の化学物質管理の取組に対する感想は？

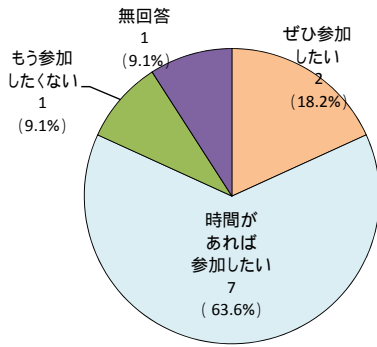


< その他の内容 >

どのくらいの人が環境に携わっているか。
工場内においては問題ないのか？
海外での取組についても興味がある。

3 <<地域住民の方にお伺いします>>

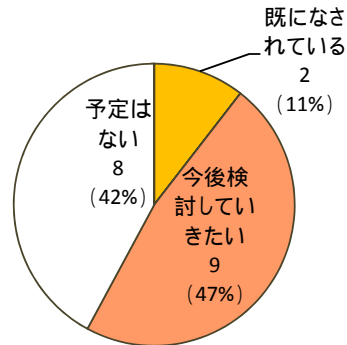
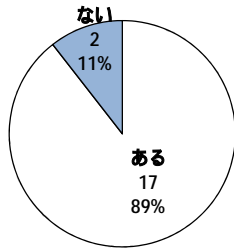
次回、リスクコミュニケーションを開催する場合に参加したいと思いますか？



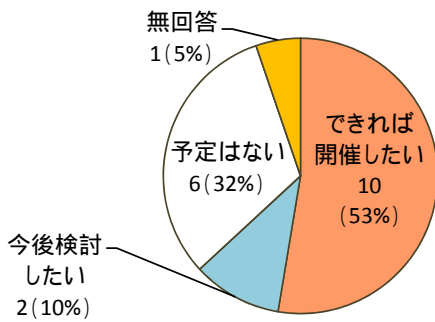
4 <<事業者の方にお伺いします>>

化学物質の管理促進を含めた組織体制はありますか？

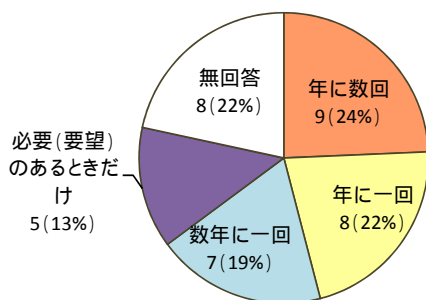
社外とのリスクコミュニケーションに関する社内検討等はなされていますか（予定はありますか）？



リスクコミュニケーションを開催する意向又は予定がありますか？



5 今回は県のモデル事業という形で実施されましたが、リスクコミュニケーションはどのくらいの頻度で開催するのが適当だと思いますか？



6 今回の件のモデル事業について、ご意見や感想を記入してください。

< 感想・意見 >

工場見学ができてよかった

大変良い事業であり、継続的に実施していただきたい。

勉強になりました。今後も継続実施をお願いしたい。

次回も参加したいと思います。

時間が短かったので改善してはどうか。

単独ではこの時間で会議をコントロールするのは難しい内容だと感じた。

1回目なので慣れないこともあったが、足がかりとして良かったと思う。

第1回目はこれでよいが、2回目からはもっと時間と専門性の共有が必要になると思います。

これが実際の残された課題ではと感じます。

説明の時間配分が悪く、専門用語も多かったように思えた。

説明が速すぎ(短い)て、詳細が分かりにくい。

意見交換会の時間が短い。(ディスカッションの時間が足りない。)

住民の意見をもう少し時間をかけて聞いていただけると、参加の満足感と安心感を得られるのではないかと考えます。

県による主導もよいが、市町村で同じようなことをすれば、もっと身近に感じると思う。

WEBで公開してはどうでしょうか(リアルタイム)。